

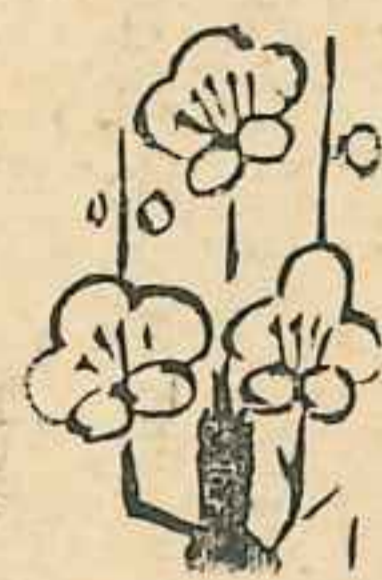
64.2
No. 8

発行 三股町
編集 総務課

広報みまた

立春 (2月5日)

立春は陰歴上のいろいろな行事の基点となっている。この日から数えて八十八日を八十八夜 (5月1日頃) 二百十日目を二百十日 (9月1日頃) という。



冬来りなば

春遠からじ

今年は一〇年ぶりの暖冬と言われている。

しかし二月は一年中で最も寒い月、戸外の草木は霧島おろしのからつ風に強くゆれて寒さは愈々身にしみるようになります。しかしこよみの上では五日はもう

立春、山里のつばきの花にはめじろが無心にさえずり、庭先きに咲き乱れる梅の花は愈々春近しを思わせます。

芳香清雅な梅の花にそえてかれんなうぐいすの「ホーホーケキョケキョ」と春

を告げる美しい唄声にはがれしもがうっとりとするものを感じます。

立春の前日は節分、新しい季節春を迎えるにあたって今までの災(鬼)を追い払うという「鬼は外、福は内」の豆まきは子供達にとっては楽しい家庭行事の一つです。

さて二月は逃げる月と言われるようにいつもより短かい月、この二月を有効にすごしたいものです。

ほのかに匂う梅の花にはもう春のこどろがする

三股町・町民憲章

制定なる

我が町の

町是として

私達の町をもっと明るく、もっと豊かな住みよい町に築くために我が三股町の指針ともいべき、町民憲章制定の件が去る第一回臨時議会に於いて可決、決定いたしました。

私達は常にこの町民憲章の精神を堅持して輝く未来に向けて邁進いたしましう。

三股町町民憲章

わたくしどもは、歴史に輝き、山河うるわしい三股に生を受け、先人の協和と忍耐による郷土建設の偉業を継ぎ、郷土愛と開拓精神をもって、こゝに明るく豊かな明日の町づくりのために、この憲章を定めます。

- 一、常に新らしい希望をもって、郷土の開発につとめましよう。
 - 一、教育を尊び、青少年を健やかに育てましよう。
 - 一、環境を清潔にし、健康の増進につとめましよう。
 - 一、生活を工夫し、よりよい風習をつくりましよう。
 - 一、力をあわせ、ねばり強く、住みよい町を築きましよう。
- (昭和三十九年一月四日制定)

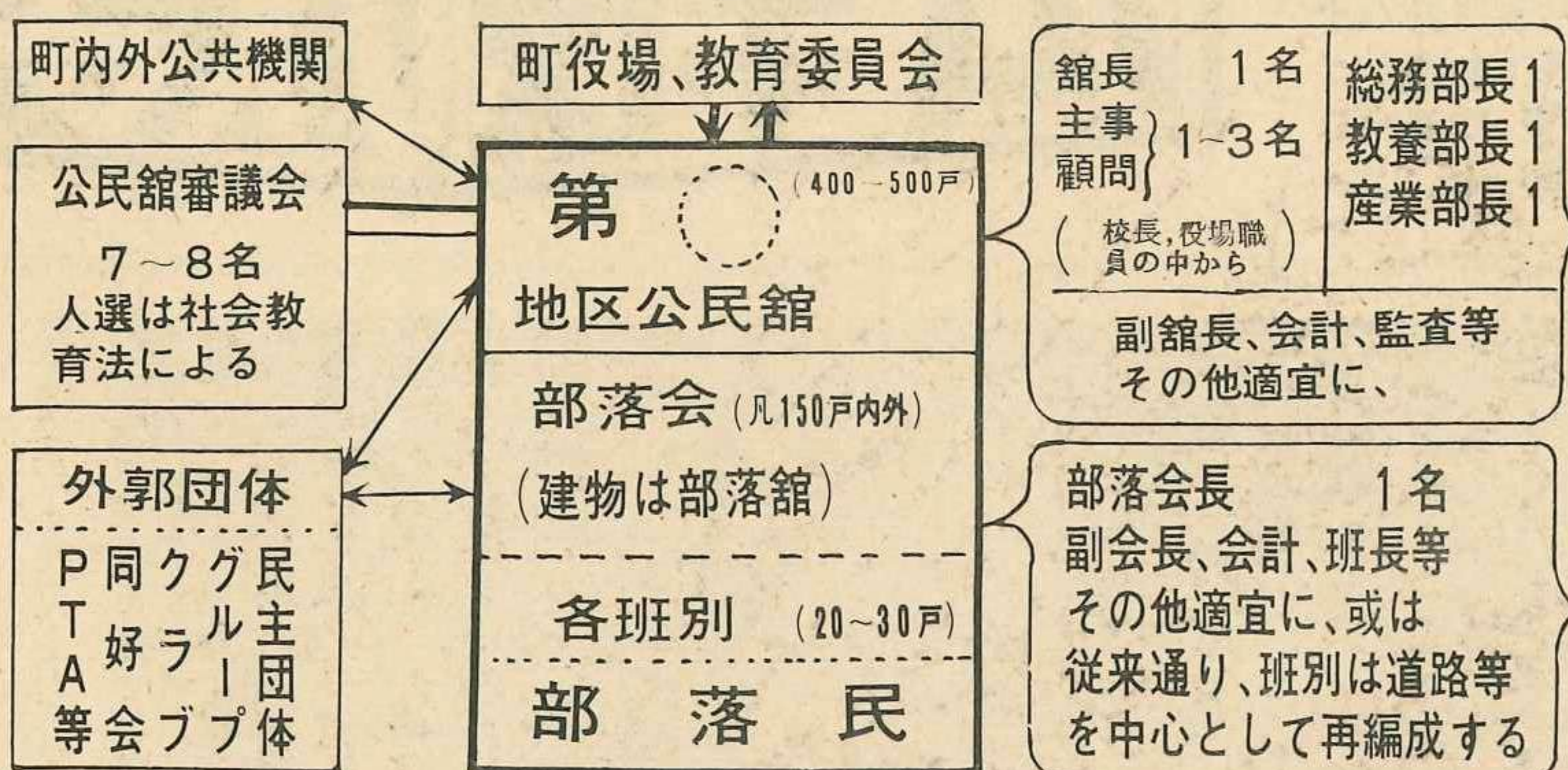
国税だより

- 一、申告所得税の確定申告
二月末日まで。
- 二、申告所得税の確定申告
三月一五日まで。
- 三、青色申告の承認申請は
三月一五日まで。
- 四、税金還付の申告は早め
(二月中) に提出して下さい。
- 五、贈与税の申告と納税は
さい。

地区公民館の機構

【続地区公民館の構想】

機構と地域



① 部落公民館が消えるのではなく、地区公民館の中で、一層調和のとれた部落活動を引上げるものであり

② 地区公民館と部落館との区別やその位置付けを明かにするため、名称を変え

③ 又農村近代化に備えて地域の区分や班の再編成を考慮し、④且つ部落感情や地区意識に提われないよう

⑤ 地区活動を均等に行なうため、大き過ぎるところは、鉄道、道路、聚落群等を考慮してはつきり再区分し(例えば三股小学校の如きは三地区位にする)⑥ 班別は従来のように紛らわしく、交錯することのないように、路線等を中心に再編成を断行する。⑦ 婦人

青年、PTAその他の民主団体も公民館機構に合せて改編する。⑧地区公民館長はその地区自体が民主的に選出したものにつき、教育委員会が実情調査の上、これを委嘱する。⑨館長その他の役員任期は二カ年とする。但し、再任は妨げない。⑩顧問及主事は教育委員会が直接委嘱或は任命する。⑪地区公民館の主要な運営活動事項は運営審議会委員会の審議を経て行ない、運営審議委員は地区民が自主民主的に設置するものとする。



拠点 中央公民館

地区公民館の名称とその地域

- 第一地区公民館 鉄道以東の東原、上新、塚原、山王原の聚落群と植木(現山王原公民館)
- 第二地区公民館 桃山の四部落(現中米…未定…)
- 第三地区公民館 宮村小の校区(現寺柱公民館)
- 第四地区公民館 梶山小の校区(現上之馬場公民館)

各部の機能

- ① 総務部
 - (1) 総合計画や庶務に関する
 - (2) 公民館の管理使用に関する
 - (3) 納税に関する
 - (4) 衛生、保険(健康保険年金等) 消防、防災に関する
 - (5) 住民の福祉事業に関する
- ② 教養部
 - (1) 研修視察に関する
 - (2) 講演、講習会、読書会、展示会等に関する
 - (3) 民主団体の育成学習に関する
 - (4) 保健体育、リクレーションに関する
 - (5) 生活改善及一般文化活動に関する
- ③ 産業部
 - (1) 営農、農事研究に関する
 - (2) 生産基盤の整備、道路の整備、その他農業近代化に関する
 - (3) 商工業に関する
 - (4) 農協活動に関する
 - (5) 貯蓄増強、その他に関する
- ④ その他
 - 地区公民館活動は、町(中央)公民館の指揮命令によるものでなく、地区民の自主民主的活動を本旨とするものであるから、各地区の実情に即して活動部門

- 第五地区公民館 長田小の校区(現仮屋公民館)
- 第六地区公民館 勝岡小の校区(現勝岡公民館)
- 第七地区公民館 鉄道以西の東原、塚原、上新、下新の聚落群と今市部落(現下新公民館)

酒の功罪

酒は「百薬の長」とか「生命の水」或いは又「百毒の長」などと、よきにつけ悪しきにつけ親しまれておりますが、酒は神経をほぐし、疲れをいやす働きもありますが、これはあくまでも適量を飲むことで、ガブ飲みするとかえって逆効果を引き、肝臓を疲れさせます。

して尚一層の誇りと責任をもってその任務を完うして下さい」と町長その他来賓から激励の言葉を受け団員は皆郷土の守りとしての自覚と決意の程があり、とうかがわれました。

国民年金

県下第一位

社会保険庁長官より表彰を受ける

国民年金制度が発足してからすでに三年になります。本町においては町民の皆さんがよくこの制度の主旨を理解され、その納入率において特に優秀な実績をあげております。

すでに過去二回年金事業優良町村として受賞を受けておりますが、今回更に県下第一位として去る一月一日社会保険庁長官より表彰を受けました。

申すまでもなく国民年金の制度は老令、廢疾または死亡によって国民生活の安定がそこなわれることのないように国民連帯によって防止し、もって国民生活の維持及び向上に寄与しようとするものであります。

この制度によって私達はだれしもが将来の生活を保障されるわけでありませう。

表彰伝達式：於県庁



農道整備事業始る

田上地区 三五町歩

三月末完成の予定

田上地区の水田地帯は遠く明治四三年、県下に先がけて、当時としてはまさに画期的な事業として区画整理が実施された地区であり、爾来地域農業の振興に寄与して現在に至っております。

しかし当時施設された狭い農道ではこれからの農業即ち機械化された近代農業には適しない状態にありますので、地元においては早くからこの農道の拡張が要望されておりましたが、今回町の農業構造改善事業

として交換分合による農地集団化と共に農道整備事業を実施することになり、去る一月八日盛大な起工式を行ない、目下三月末完成を目標に全受益者をあげてその工事に邁進しております。

この事業は地元直管事業として総事業費五一五万円総面積三五町歩、農道総延長三、七六一米(九線)、巾員は全線四米一五米に拡張整備することになっております。



部落員総出で 工事は着々進む

消防始式

威風堂々

ここに集う

婦人消防団も参加

一九六四年の新春をかざる恒例の消防初式は去る一月四日消防自動車一台、手引ポンプ三台、可搬ポンプ一四台の本町が誇る全装備を従えて団員一三九名(七部編成)、白鉢巻きもり、美しい婦人消防団も特別参加し、観衆の見守る中に三股小学校において盛大に挙行されました。

つぎ／＼に繰り広げられるきび／＼した検閲、中學校のラッパ隊を先頭に威風堂々の大分列行進、そして沖水川原頭における規律と巧みな水ぎわだった機械操作そして華麗な放水訓練は日頃のはげしい訓練の程がうかがわれ、群衆を感歎、みりようせしめました。



放水もあざやかに

私達は要望する

子供議員

大いに発言す

子供の声を聞く会

去る一月九日、三股小講堂において町内各小中学校の生徒、児童代表三五名が参加、町長、教育長出席のもとに「子供の声を聞く会」が開かれました。

「私達の学校をもっと勉強しやすく」「私達の町をもっと明るく」と大人も顔負けするような発言が活発

に飛び出し、それに対してそれ／＼具体的な回答がありそして「皆さん達はどんな困難にもうち勝ってゆくだけの健全な精神と健全な身体を持つようになるためにしっかりと勉強すると共に大いに鍛えて丈夫な身体をつくらせて下さい」と励まされ「皆んなの意見はよく尊重



町長の答弁を熱心に聞く子供議員達

して明るい政治を行なうてゆきたいと思えます。今日は本当に適切な問題を出して頂いて大変参考になりました。皆さんの希望は出来るだけ早く実現するように努力いたしましょう」と町長の固い決意を聞いて有意義にこの会を終わりました。

では子供達はどんなことを考え、どんなことを望んでいるのでしょうか。

○教育施設の施設、改善の声として：体育館、プール、音楽教室、理科教室渡り廊下の新設要望と教室の照明、机、体育倉庫階段、水道、鉄棒、ブランコ、下水等の改修。

○もっとほしい教材として：美術関係、図書、みりん、テレビ等。

○その他：運動場の霜よけ対策、中学校の完全給食

の実施、言葉使いの指導等。

又学校外の問題として木橋、つり橋の改修、公園の整備、部落運動場の整備、バスの運行促進、街灯の設置、或いは又大人達よもつと交通道徳をと叫ぶ声、果ては最近の学校、道路改善はすばらしいなどと感謝の言葉、或いは又町村合併をどう考えるかなど大人そこのの政治問題にまで発展し、活発な討論の場と化していった。

発言内容は大体以上のおりでしたが自分達の学校、私達の町をよくするために意欲的に的確に物事を見つめているようです。

私達はこの幼ない子供達の希望を一日でも早く実現させて楽しくすこやかに育ってもらいたいものです。

卒業期をひかえて

間もなく卒業期です。卒業をひかえている青少年とその家庭は特別な配慮が必要でしょう。

ことに中学校、高等学校の最終学年にある者は就職や、進学に直面しているの、精神的な負担と動揺が大きいものです。

親はつとめて家庭内を明朗にするように努力すべきです。

その言動でも本人がいらいだたないように心を配り、

健康状態についても十分に気をつけてやる必要があります。

学校にも密接な連絡をとり、事に当っては慎重に対処し、激励と過度の要求を賢明に区別するように努めなければなりません。

かりにも親の方が子供以上に過敏になって、いらいらさせるようなことにならないようにいたしたいものです。

青春の花匂う

成人式



風景撮影を記念する門出

一月十五日午前十時、町公民館に集った新成人は七八名(町内該当者一二三名、内男四六名女子六七名)来賓その他の参会者三二名予想外に多かった出席者のために、不足の椅子やスリッパの用意に、てんてこ舞いを演じ、折角の来賓も遠慮して室外に出ると云う有様であった。

清楚な背広姿の男子に比し、女子は、とかくの世評をもものともせず、申し合せたように白一色の訪問衣の晴れ姿、花が一度にパット開いたと云う感じであった。

新成人の若き力による農

村の近代化と若き成人の新しい感覚による明るい社会の建設を強く信頼すると云う町長の式辞に始まり、成人証書交付及記念樹贈呈につき、教育長及来賓の祝辞が述べられ、新成人代表谷山悦子嬢の力強い答辞によって、約二時間の成人祝賀式典が閉じられ、記念撮影をしたあと、希望を胸に秘めて笑顔の中に散会した。

願くば若き成人諸君が、健やかに、幸福な家庭をもつ日の近からんことを願い、折角整えた高価な訪問衣が有効に活用されんことを祈るのみである。